



## フェスティバル/トーキョー

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨4-9-1

NPO法人アートネットワーク・ジャパン内

Tel: 03-5961-5202 Fax: 03-5961-5207 <http://festival-tokyo.jp/>

2010年4月27日

フェスティバル/トーキョー実行委員会

### 速報！F/T ラインナップ さらなる挑戦を続けるF/T。 待望のF/T10アーティスト、第一弾発表！

## フェスティバル/トーキョー10 10月～11月開催決定！

この度、東京からの文化発信を目指す東京都および公益財団法人東京都歴史文化財団、芸術文化によるまちづくりを推進する豊島区およびとしま未来文化財団、そしてフェスティバル運営に実績のある特定非営利活動法人アートネットワーク・ジャパンは、第三回フェスティバル/トーキョー(F/T10)を開催する運びとなりました。平成21(2009)年3月に開催された第一回(F/T09春)、同年10月～12月に開催された第二回(F/T09秋)では、先鋭的なラインナップとフェスティバルならではの参加型プログラムで大きな話題を集め、東京、そして日本を代表する国際芸術祭として着実な一歩を踏み出すことができました。続く第三回では、これまでの成果を踏まえ、アジアを代表する芸術祭としての地位を確立すべく、さらなる飛躍を目指して参ります。

#### 【概要】

- 名称：** フェスティバル/トーキョー10 Festival/Tokyo 10  
**会期：** 2010年10月30日(土)～11月28日(日) (予定)  
**会場：** 東京芸術劇場 中ホール、小ホール、あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター) にしすがも創造舎、シアターグリーン、自由学園明日館 ほか
- プログラム：** F/T パフォーマンス:国内外から舞台芸術(演劇・ダンス)作品を約15演目ラインナップ。  
公募プログラム:『演劇/大学』の発展形として、次世代を担うアーティストをサポート。  
参加作品:F/Tと同時に開催される、トーキョー発の作品群。都内劇場、劇団等の協力により集結。  
関連企画:観客参加型の各種プログラム、レクチャー、アーティストトーク等。  
F/T提携事業:F/Tと同時に開催される、各種事業と提携。
- 主催：** フェスティバル/トーキョー実行委員会  
東京都、豊島区、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、  
財団法人としま未来文化財団、NPO法人アートネットワーク・ジャパン

<http://festival-tokyo.jp>

#### 【開催のねらい】

##### ▼日本最大の国際舞台芸術フェスティバル

F/T09春、F/T09秋の連続開催を通じて、39作品、282公演、のべ1392名の出演者・スタッフ、そして12万人を超える観客が集い、名実ともに日本を代表する国際的な舞台芸術祭として順調なスタートを切りました。

##### ▼世界最先端を担うクリエイション型フェスティバル

F/T09春・秋を通じて一貫してきたF/Tの基本方針は、「クリエイション型＝創造するフェスティバル」としてアーティストと共に作品を創り、今日の社会に向けて表現の可能性を問う場として在り続けることです。F/T10でも多くの新作・世界初演を迎えながら、同時代の表現の最先端を担います。

##### ▼開かれたプラットフォームとしてのフェスティバル

アジア最大級の都市である「トーキョー」。アジア、そして世界中からの才能と情報が集中する巨大都市の利点を生かし、多様な表現や議論が絶えず生成するプラットフォームとしての求心力を高めていきます。誰もが主体的に参加できる参加型プログラムやレクチャー、トーク等の関連事業も多数実施し、常に運動する主体としてのフェスティバルを盛り上げます。

#### ※東京文化発信プロジェクトとは

東京文化発信プロジェクトは、東京ならではの芸術文化の創造・発信と、芸術文化を通じた子供たちの育成を目的として、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。

演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベント、まちなかで市民とアーティストが協働するアートプログラム、子供向けの体験型プログラムなどの事業を展開しています。

東京文化発信プロジェクトに参加し、東京の文化を体験・創造してみませんか。

<取材等お問い合わせ先> フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局  
アートネットワーク・ジャパン内 広報担当:湯川、及位(のぞき)  
Tel:03-5961-5202 Fax:03-5961-5207 [toiawase@anj.or.jp](mailto:toiawase@anj.or.jp)

# F/T 10

## フェスティバル/トーキョー

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨4-9-1

NPO法人アートネットワーク・ジャパン内

Tel: 03-5961-5202 Fax: 03-5961-5207 <http://festival-tokyo.jp/>

2010年4月27日

フェスティバル/トーキョー実行委員会

**F/T パフォーマンス(主催作品)** 今後、追加の主催作品、参加作品の発表を随時予定しています、お見逃しなく!



■構成・演出・振付・舞台美術:ジゼル・ヴィエヌ【フランス】  
映像:高谷史郎 霧の彫刻:中谷美二子 テキスト:デニス・クーパー  
『This is how you will disappear』(仮) 10月下旬～ にしすがも創造舎

ハイパーリアルな森の中で繰り上げられる、崩壊と生成の美学——  
注目の国際共同製作作品、待望のアジア初演!

(c) Gisèle Vienne



■演出:ロジェ・ベルナット【スペイン】『パブリック・ドメイン』(仮)  
10月下旬～ 池袋西口公園(予定)

ヘッドフォンから質問に応じる参加者によって、劇的スペクタクルが立ち現れる?池袋西口公園(予定)で繰り上げられる観客参加型演劇。

(c) Cristina Fontsa



■演出:クリストフ・マルターラー【スイス】  
舞台美術:アンナ・フィーブロック【ドイツ】  
『Riesenbutzbach』(巨大なるブツバツハ村 仮訳)  
11月19日(金)～21日(日)(予定)、東京芸術劇場 中ホール

コミカルでもの哀しい音楽劇?! ポストドラマ演劇の巨匠、満を持しての初来日公演。

(c) Dorothea Wimmer

■構成・演出:高山明(Port B) 新作『タイトル未定』10月下旬～ 東京都内(予定)

■振付・演出:黒田育世 新作『あかりのともるかがみのくず』11月初旬～ にしすがも創造舎(予定)

■作・演出:前田司郎(五反田団) 新作『タイトル未定』11月初旬～ 東京芸術劇場小ホール1(予定)

■作・演出:松田正隆(マレピトの会) 新作『タイトル未定』11月中旬～ 自由学園明日館(予定)

■演出:三浦基(地点) 新作『タイトル未定』11月中旬～ 東京芸術劇場小ホール1(予定)

**F/T 公募プログラム** 次世代を担うアーティストを公募し、自主公演をサポート!

■岡崎藝術座(東京)『古いクーラー』作・演出:神里雄大

■神村恵カンパニー(東京)『飛び地』(仮) 振付:神村恵

■小嶋一郎(東京)『日本国憲法』演出:小嶋一郎

■C/Ompany(東京)『イキ、テ、タイ』振付・出演:大植真太郎、柳本雅寛、平原慎太郎

■dracom(大阪)『事件母(JIKEN-BO)』作・演出:筒井潤

■France\_pan(大阪)『ありきたりな生活』作・構成・演出:伊藤拓 ほか

<取材等お問い合わせ先> フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局  
アートネットワーク・ジャパン内 広報担当:湯川、及位(のぞき)  
Tel:03-5961-5202 Fax:03-5961-5207 [toiawase@anj.or.jp](mailto:toiawase@anj.or.jp)

# F/T 10

## フェスティバル/トーキョー

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨4-9-1

NPO法人アートネットワーク・ジャパン内

Tel: 03-5961-5202 Fax: 03-5961-5207 <http://festival-tokyo.jp/>

2010年4月27日

フェスティバル/トーキョー実行委員会

### メイン会場(予定)

フェスティバル/トーキョーは、東京都・豊島区・池袋を中心に、以下のメイン会場で開催されます。



#### ■東京芸術劇場 (運営:公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京芸術劇場は、東京都が都民のための音楽・演劇・舞踊等の芸術文化の振興とその国際交流を図るため、平成2年10月に開館しました。施設として大ホール、中ホール、小ホール1、小ホール2ほか、会議室や展示ギャラリー等を運営しています。フェスティバルでは中ホールと小ホールを主に使用します。平成21年夏には、野田秀樹が東京芸術劇場の初代芸術監督に就任しました。



#### ■あうるすぽっと (運営:財団法人としま未来文化財団)

あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)は、演劇を中心とした舞台芸術の発信・創造・育成のための劇場として、平成19年9月に開館しました。301席のコンパクトで臨場感あふれる、観る人にも、創る人にも親しまれる劇場です。劇場プロデュース公演や提携公演などを中心とした公演プログラムと、ワークショップやレクチャーなどの育成プログラムを展開し、発信する劇場として注目されています。



#### ■にしすがも創造舎

(運営:NPO法人アートネットワーク・ジャパンとNPO法人芸術家と子どもたち)

にしすがも創造舎は、中学校の閉校を転用し、文化芸術創造の拠点として、平成16年8月に開館しました。稽古場施設を中心に、より開かれた形をめざしアートと地域を結ぶ多様なアートプログラムを展開しています。元体育館を転用した200席の特設劇場は、東京国際芸術祭(TIF)のメイン会場として、開館当初からアーティストの活動を支えてきました。フェスティバル/トーキョーでも、可動する空間の特性を活かし、国内外の演目を上演します。



#### ■シアターグリーン (運営:シアターグリーン)

シアターグリーンは、寺院の社会事業として演劇活動の場を提供する事を考え、新劇団の育成・若手劇作家の新作発表・実験的演劇等を目的に掲げて昭和43年に開館しました。以来小劇場という狭小空間から常に“演劇の熱”を発し続け、今では小劇場の老舗として若手劇団の登竜門となりました。平成17年には三つの小劇場のシアターコンプレックスとしてリニューアルし、多種多様な舞台を提供しています。幅広い観客層に向けての「グリーンフェスタ」「学生芸術祭」等も開催しています。



#### ■自由学園明日館 (運営:株式会社自由学園サービス)

自由学園明日館は、大正10年に開校した自由学園の元校舎。20世紀を代表する巨匠F.L.ライトとその弟子の遠藤新の設計で、平成9年に国の重要文化財に指定されました。平成11年から3年がかりの保存修理工事を経て、現在は使いながらの保存、いわゆる『動態保存』を実践し、建物見学、公開講座、結婚式、コンサート、撮影など様々な用途に貸出を行っています。F/Tの会場となる講堂は、昭和2年に遠藤新の設計で建てられ、数多くのコンサートも開かれています。

＜取材等お問い合わせ先＞ フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局  
アートネットワーク・ジャパン内 広報担当:湯川、及位(のぞき)  
Tel:03-5961-5202 Fax:03-5961-5207 [toiawase@anj.or.jp](mailto:toiawase@anj.or.jp)